



1400 2400

## 電気グリル取扱説明書

電気グリルを操作する前に、必ず本取扱説明書をお読みください。



**警告!**  
感電の  
危険あり

このグリルは  
定格:100V - 50~60Hz  
出力:1200 W です  
WEBER Q140TC  
温度調整プラグのみを使用してください。

△ このグリルは家庭での屋外専用グリルです。屋内や商業用の調理には使用しないでください。このグリルには練炭などの燃料は使用できません。

△ 電源コードは破損がないか定期的に確認してください。コードが破損している場合はグリルを使用しないでください。

## グリルの登録

この度はWEBERグリルをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご購入品の保証のために、www.weber.comで製品をオンライン登録してください。登録は数分で完了します。本製品のシリアル番号は、この取扱説明書の表紙に記載されています。

## 重要な安全注意事項

- 電気製品の使用中は、以下を含む基本的な安全注意事項を必ずお守りください:
- △ すべての説明をよくお読みください。
  - △ 注意:グリル用のブラシは、抜けそうなワイヤーや過度の摩耗がないか定期的に点検してください。グレートに抜けたワイヤーがあったり、ブラシに抜けそうなワイヤーがある場合は、ブラシを交換してください。毎年春の初めに新しいステンレス製のグリルブラシをご購入になることをお勧めします。
  - △ 警告:屋外でのみ使用し、雨にさらさないでください。これは、大怪我または死亡を引き起こす可能性がある感電の危険を防ぐためです。
  - △ 警告:メンテナンスとお手入れの前に、電源供給回路への接続を切断してください。
  - △ 注意:使用していない温度調節器は屋内に保管してください。
  - △ 高温のガス・電気バーナーや加熱したオープンの上に載せたり、そばに置いたりしないでください。
  - △ トレイを取り外したり、高温の脂を処理したりする際は十分注意してください。
  - △ 金属製の研磨パッドは、お手入れに使用しないでください。パッドから小片が落ちて電気部品に接触すると、感電の危険があります。
  - △ このグリルでは炭を使用しないでください。
  - △ 表面は高温の場合があるため、触れないでください。所定のハンドルやノブを使用してください。
  - △ 感電防止のため、コード、プラグ、グリル本体(またはその他特定の部品)を水やその他液体に浸けないでください。
  - △ グリルをお子様の近くで使用する場合は、グリルのそばを離れないでください。
  - △ 使用しない時、部品の取り付け・取り外しの際、お手入れの前は、かならずグリルをオフにし、コンセントからプラグを抜いてください。グリルは冷ましてから取り扱ってください。
  - △ コードやプラグが破損しているグリル、故障したグリル、または落としたり破損したりしたいかなるグリルも操作しないでください。その上で弊社ウェブサイトに記載の連絡先情報をご覧になり、お住まいの地域のカスタマーサービスまでお問い合わせください。www.weber.comをご覧ください。
  - △ 弊社が推奨しないアクセサリーの使用は、破損や怪我の原因となる場合があります。
  - △ コードをテーブルやカウンターの端から垂らしたり、高温の表面に接触させたりしないでください。
  - △ 該当する場合は、必ずプラグをグリルに差し込み、グリルの調節ノブが「OFF」の位置にあるのを確認してから、コードをコンセントに差し込んでください。接続を切断するには、調節ノブを「OFF」の位置に回してからコンセントを抜いてください。
  - △ 使用目的以外にグリルを使用しないでください。
  - △ 可動部に触れないでください。



この取扱説明書は大切に保管してください

72031

ja - Japanese  
12/29/17

## △ 危険

この取扱説明書の「危険」、「警告」、「注意」の各項目の記載を守らない場合は、大怪我または死亡、あるいは器物の損壊を引き起こす火災または爆発の原因となる恐れがあります。

- △ 警告：このグリルでは炭その他の可燃燃料を使用しないでください。このグリルは炭用ではありません。炭を使用すると火災が発生する恐れがあります。火災により危険な状況が発生します。また、グリルが破損する恐れもあります。
- △ 必ず温度調節器をグリルに接続してから、電源コードをコンセントに差ししてください。
- △ このプラグの接地ピンを切断したり、取り除いたりしないでください。
- △ プラグが破損している場合はグリルを使用しないでください。
- △ グリルは平らで安定した場所に置いて使用してください。
- △ 本製品は絶対に改造しないでください。また、その用途を必ず守ってください。
- △ お手入れの際は、グリルや温度調節機を水に浸けないでください。
- △ グリルを使用しない場合は、温度調節器を「ON」の位置にしたままにしないでください。
- △ 使用中はグリルのそばを離れないでください。
- △ 使用中はお子様やペットをグリルに近づけないでください。
- △ お子様やグリルをいじらないよう監督してください。
- △ このグリルは、安全に使用できるよう責任ある人が適切に監督しない限り、小さいお子様や高齢の方の使用は意図されていません。
- △ グリースキャッチパンはこまめにお手入れしてください。
- △ 電源コードは、人が通らない場所に置いてください。引っ張ったりつまずいたりしないようにコードを置いてください。
- △ グリルを乾草や灌木など可燃物のそばで使用しないでください。
- △ グリルを紙、壁、カーテン、タオル、化学薬品などの可燃物に近づけないようにしてください。
- △ ヒーターとして使用しないでください。
- △ 使用中はグリルを動かさないでください。移動、お手入れ、保管は低温になるまで待ってから行ってください。
- △ 雨や雪が降っている時はグリルを使用しないでください。
- △ グリルへの水はねや水中への落下を防止するため、プールや池などの水から3 m以上離れて使用してください。
- △ 温度調節器のコードまたはプラグが破損している場合は、グリルを使用せず、交換用の温度調節器について弊社にご連絡ください。温度調節器はこのグリル専用です。
- △ ノブを持って温度調節器を引っ張るとノブが外れる場合があります。温度調節器は本体側面を持って取り外してください(「メンテナンス」を参照のこと)。
- △ コードが高温のグリルに接触しないようにしてください。
- △ このグリルは家庭での屋外専用グリルです。屋内や商業用の調理には使用しないでください。
- △ 燃え上がった場合は、火を消すために水を使用せず、グリルを「OFF」にして電源コードを抜き、グリルが冷えるまで待ってください。
- △ グリル使用時は他の高消費電力機器が同じ回路に接続されていないか確認してください。
- △ 本製品は水スプレーなどでお手入れしないでください。
- △ グリルを使用しない時はコードを抜いて、冷えたらカバーを掛けてください。グリルを使用しない時は、屋内のお子様の手の届かない場所に適切に保管してください。
- △ グリルは本取扱説明書に記載されている通りにのみ使用してください。本取扱説明書で推奨されていない使用は、火災、感電、怪我の原因となる場合があります。
- △ 必ず使用しているコンセントが正しい定格であることを確認してください。コンセントは定格100V AC以上でなければなりません。
- △ このグリルは電気機器の技術規格と安全要件に適合しています。
- △ グリルの操作中は必ずグリースキャッチパンを所定の場所に置いてください。
- △ 本型式のグリルは、内蔵式またはスライド式の構造物に組み込まないでください。この警告に従わなかった場合は、器物の損壊、および大怪我や死亡を引き起こす火災または爆発の原因となる恐れがあります。
- △ 水をはじめあらゆる液体に浸す、落とす、蹴る、温度調節器の部分に踏む、などの不正使用による破損を避けてください。
- △ 延長コードを使用する場合は、必ずグリルの定格以上のものを使用してください。延長コードは、必ず「屋外用」と記載されているものを使用してください。
- △ 感電防止のため、延長コードの接続部は水濡れのない場所に、地面から離して置いてください。
- △ 延長コードは最も短いものを使用してください。複数の延長コードを接続しないでください。
- △ 警告：グリルを接地せずに使用すると感電の危険があります。

この度はWEBER製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。Weber-Stephen Products LLC (所在地: 1415 S. Roselle Road, Palatine, Illinois 60067, USA) (以下「WEBER」または「弊社」)は、安全で耐久性と信頼性に優れた製品をお届けすることに尽力しています。

この保証は、弊社が自発的に追加費用不要でご提供するものです。こちらには弊社製品が万一故障したり、欠陥が見つかった場合の修理に必要な情報が記載されています。

適用される法律により、製品に欠陥があった場合、消費者にはいくつかの権利が認められています。これらの権利には性能の補完や交換、購入価格の減額、補償が含まれています。例えば、EUでは製品の引き渡し日から起算して2年間の法定保証となります。この保証規定は、法律で認められたこれらおよび他の権利には影響を及ぼしません。実際に、ここに記載する保証は、法定の保証規定とは独立して、製品の所有者に追加の権利を与えるものです。

#### WEBERの自発的保証

弊社は、弊社製品の購入者(贈答品やキャンペーン製品の場合は、贈答品やキャンペーン製品を受け取った人)に対して、弊社製品が付属の取扱説明書に従って組み立てられ、使用された場合に、所定の期間において、製品に材料および製造上の欠陥がないことを保証します。(注記: 弊社製品の取扱説明書を紛失した場合は、www.weber.com、または同ウェブサイトから転送された所有者の居住国向けウェブサイトからオンラインで入手することができます。)通常の一戸建て住宅や集合住宅での単一世代による私的な使用およびメンテナンスを前提として、弊社は、この保証の枠組みにおいて、下記の適切な期間、制限および除外の範囲内で欠陥のある部品の修理または交換を行うことに同意します。適用法によって認められる範囲において、この保証は初めて購入された方のみ適用され、上記の贈答品およびキャンペーン製品の場合を除き、それ以降の製品所有者に譲渡することはできません。

#### この保証の下での製品所有者の責任

保証を円滑に提供するため、お買い上げいただいた弊社製品をwww.weber.com、または同ウェブサイトから転送された所有者の居住国向けウェブサイトからオンラインで登録してください。これは保証を受ける上で必須ではありません。また、領収書または請求書の原本を保管しておいてください。お買い上げいただいた弊社製品を登録されると保証内容が確認され、弊社からのご連絡が必要となった場合に直接ご連絡できるようになります。

上記の保証は、付属の取扱説明書に記載のすべての組立方法、使用方法、予防保守方法などに従って、製品所有者が適切な注意を払って弊社製品を取り扱っている場合に限り適用されます。ただし、製品の欠陥や故障が上記の義務に従わなかったことは無関係であることを製品所有者が証明できる場合はこの限りではありません。沿岸部付近にお住いの場合、または本製品をプールの近くで使用される場合は、付属の取扱説明書に記載されているように、メンテナンスの一環として本体の外側を定期的に水洗いすることが必要です。

#### 保証の取り扱い/保証の除外

この保証の対象となる部品をお持ちの場合は、弊社ウェブサイト(www.weber.com、または同ウェブサイトから転送された所有者の居住国向けウェブサイト)に記載の連絡先情報をご覧になり、弊社カスタマーサービスまでご連絡ください。弊社では、調査の上、その裁量において、保証の対象となっている欠陥部品の修理または交換を行います。修理や交換が不可能な場合、弊社では、その裁量において、当該グリルを同等品以上の新品グリルと交換することを選択することができます。弊社では、検査のために部品を送料元払いで返送するようお願いすることがあります。

この保証は、弊社に責任がない以下の原因によって破損、劣化、変色、錆が発生した場合には無効となります。

- 乱用、誤用、改造、変更、不正使用、破壊行為、過失、不適切な組み立て、または設置、通常の定期メンテナンスを怠ったこと。
- 昆虫類(クモなど)やげっ歯類(リスなど)によるバーナー管やガス管などへの破損。
- 潮風や、プール、温水浴槽/温泉などの塩素にさらされたこと。
- ひょう、台風、地震、津波や高潮、竜巻や暴風雨などの過酷な気象条件。

弊社製品にWEBER純正部品以外を取り付けまたは使用した場合はこの保証が無効となり、これらの行為の結果として生じた損害はこの保証の対象とはなりません。弊社によって許可されていない電気グリルの改造や、弊社の認定サービス技術者以外による電気グリルの改造が行われた場合は、この保証が無効となります。

#### 製品保証期間

調理ボックス:  
5年間。さびや焼け焦げが内部まで及ばないこと  
(塗装は2年間、退色や変色は除く)

蓋アセンブリ:  
5年間。さびや焼け焦げが内部まで及ばないこと  
(塗装は2年間、退色や変色は除く)

ステンレス製バーナー管:  
5年間。さびや焼け焦げが内部まで及ばないこと

ホウロウ引き鉄調理用プレート:  
5年間。さびや焼け焦げが内部まで及ばないこと

プラスチック製部品:  
5年間、退色や変色は除く

その他の部品:  
2年間

#### 免責事項

この保証書に記載されている保証内容および免責事項を別として、弊社に適用される法的責任を超える、その他いかなる保証または自発的な責任負担宣言も明示的に否認します。現行の保証書は、弊社が法律で定められた責任を有する状況または請求を制限または除外するものではありません。

この保証の保証期間の終了後は、いかなる保証も適用されません。販売代理店または小売店などを含む他者が製品について提供するその他のいかなる保証(延長保証など)も、弊社を拘束することはできません。本保証における唯一の救済は、部品または製品の修理または交換となります。

いかなる場合においても、この自発的な保証の下では、販売された弊社製品の購入価格を上回るいかなる救済も行われません。

お客様は、本製品の誤用または乱用、または付属の取扱説明書における弊社の指示に従わなかったことに起因する、お客様自身またはお客様の所有物、あるいは他人またはその所有物への損失、損害または傷害に対するリスクおよび責任を負うものとします。

この保証の下で交換される部品および付属品については、上記の当初の保証期間の残りの期間についてのみ保証が提供されます。

この保証は、一戸建て住宅または集合住宅での単一世代による私的な使用にのみ適用されるものであって、レストラン、ホテルまたはリゾート施設における使用やレンタル用品としての使用など、商用、共用または多世帯でのWEBERグリルの使用には適用されません。

弊社では、製品の設計を適宜変更することがあります。本保証のいかなる規定も、当該設計の変更を製造済みの製品に実装することを弊社に義務付けるものと解釈することはできません。また、当該変更は、以前の設計に欠陥があったことを認めるものと解釈することはできません。

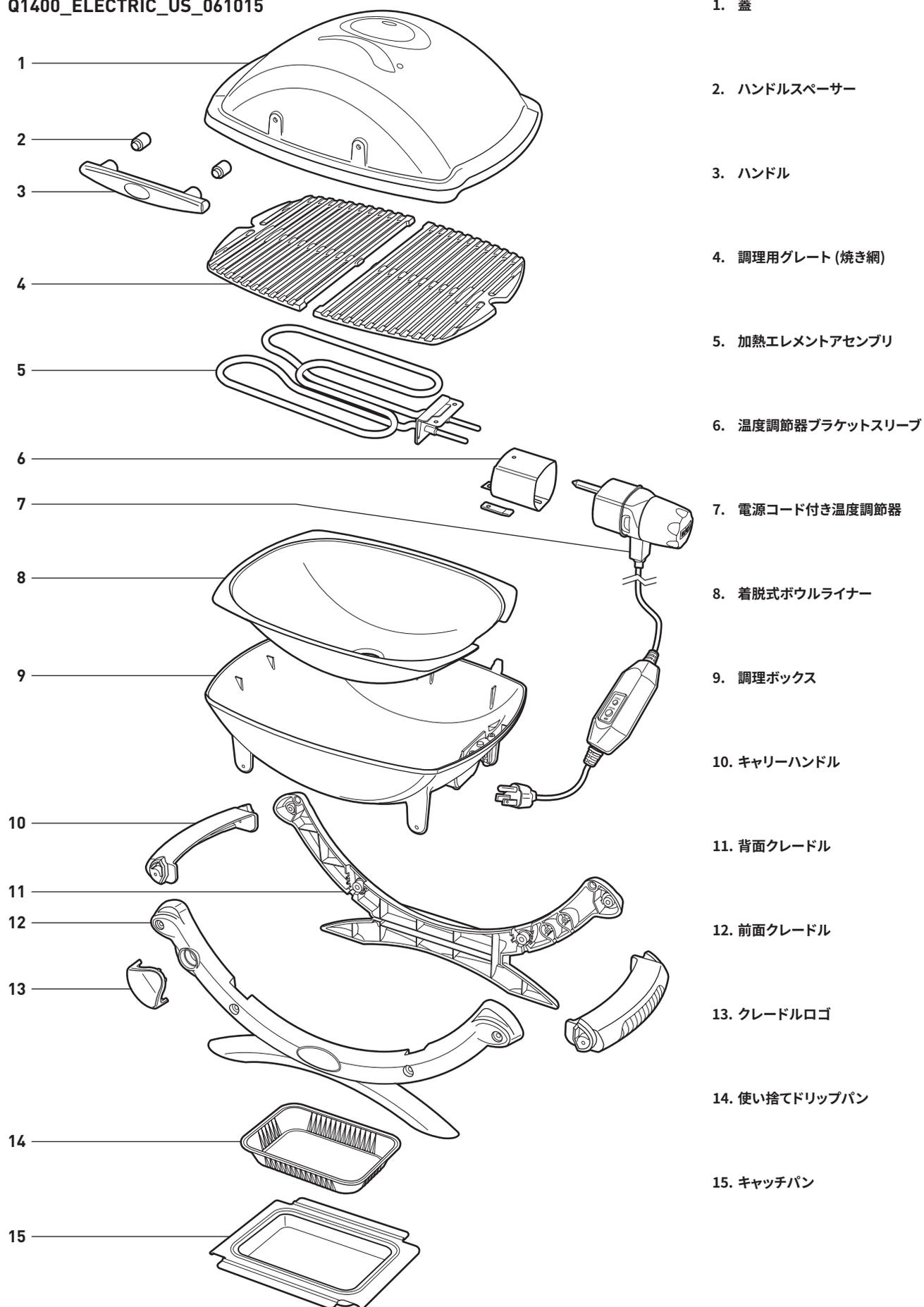
詳しいお問い合わせ先情報については、本取扱説明書の最後にある海外事業拠点のリストを参照してください。

重要な安全注意事項	1
警告	2
保証	3
目次	3
分解立体図-1400	4
分解立体図-2400	5
部品リスト	6
組み立て	7
概説	8
グリルの登録	8
保管と非使用時の取扱い	8
操作	8
グリル使用前の準備	8
キャッチパンと使い捨てドリップパン	8
電気グリルでの調理	9
トラブルシューティング	10
メンテナンス	10
お手入れ	10
着脱式ボウルライナーのお手入れ	11

本取扱説明書に図解されているグリルは、お買い上げいただいた型式とは若干異なる場合があります。

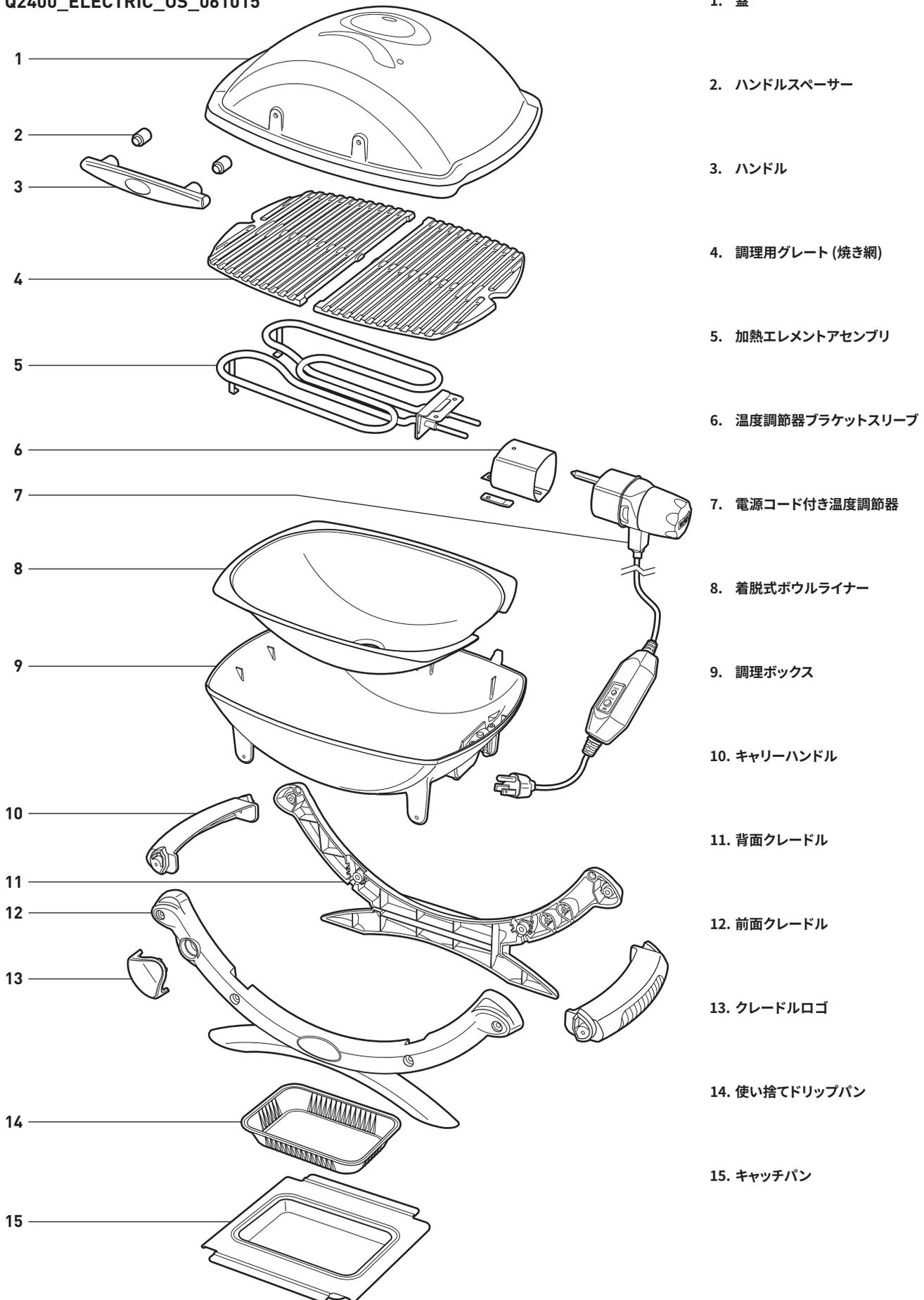
# 分解立体図—Q 1400

Q1400\_ELECTRIC\_US\_061015

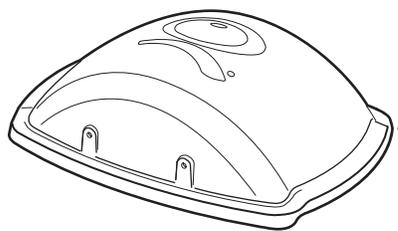
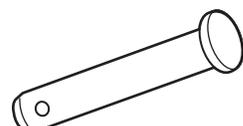
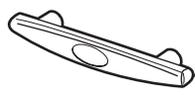
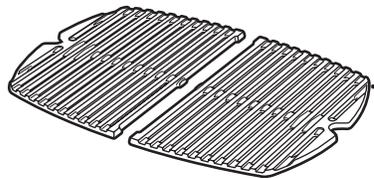
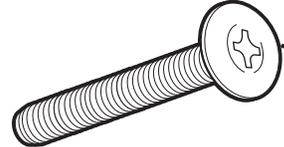
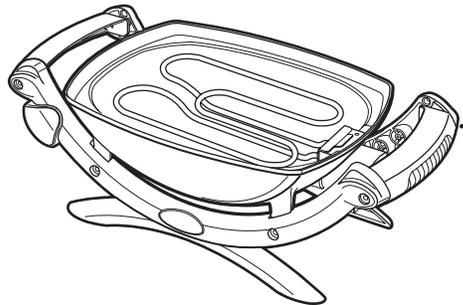
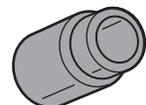
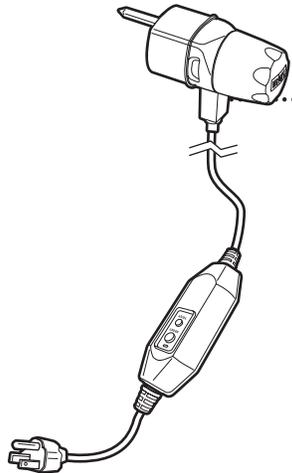
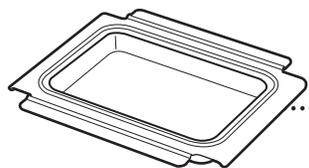


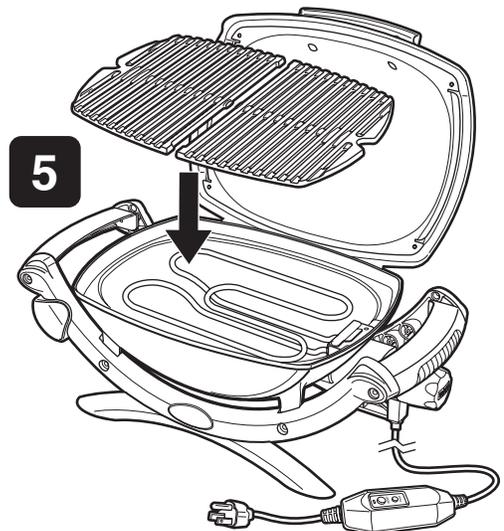
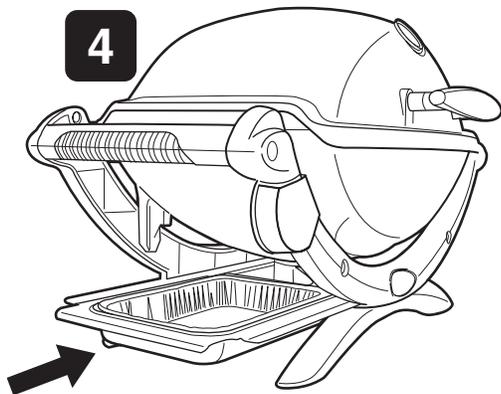
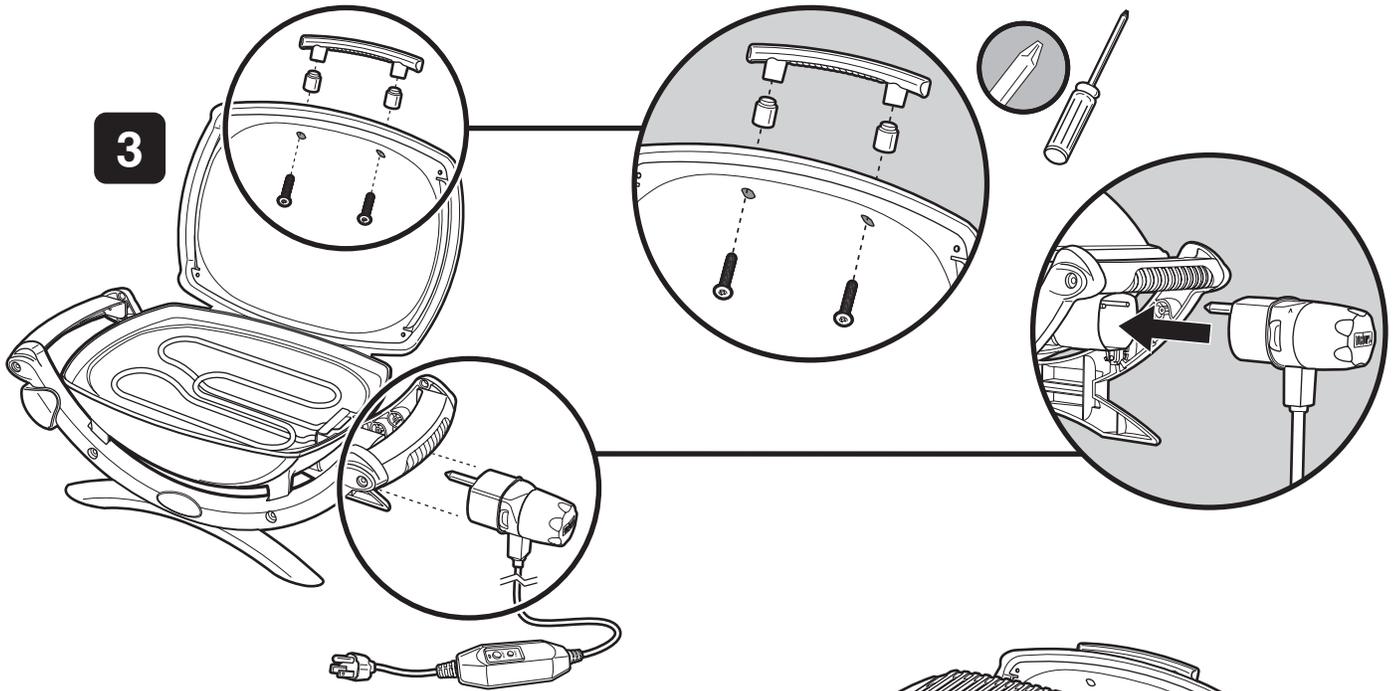
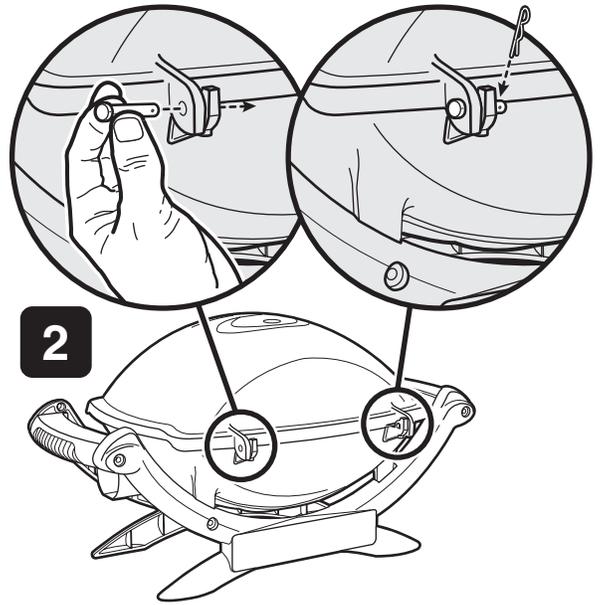
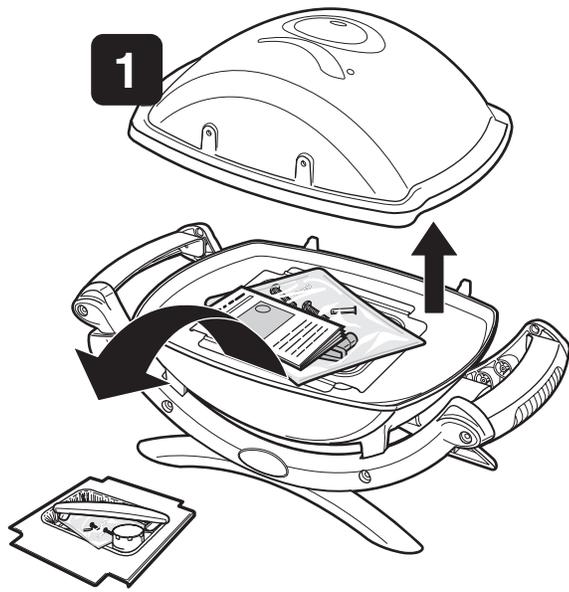
# 分解立体図—Q 2400

Q2400\_ELECTRIC\_US\_061015



# 部品リスト

	1		2
	1		2
	1		2
	1		2
	1		
	1		
	1		



# グリルの登録

この度は WEBER グリルをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご購入品の保証のために、www.weber.com で製品をオンライン登録してください。登録は数分で完了します。本製品のシリアル番号は、この取扱説明書の表紙に記載されています。

グリル本体や安全な操作に関するご不明な点やご相談は、お住まいの地域のカスタマーサービス担当者までお問い合わせください。連絡先については弊社のウェブサイト [www.weber.com](http://www.weber.com) をご覧ください。

WEBER 電気グリルはバーベキュー、ロースト、ベーキングに利用でき、屋内のキッチン器具では真似のできない調理が可能です。蓋を閉じた状態での調理により「アウトドアクッキング」独特の風味が加わります。電気は木炭燃料よりも手間が掛からず、調理中の火力調節も容易です。

- この取扱説明書には、電気グリルの組み立てに必要な最小限の説明が記載されています。グリルのご使用に先立ち、説明をよくお読みください。グリルは正しく組み立てないと危険な場合があります。
- お子様には使用させないでください。
- 本製品は業務用ではありません。
- 使用中はグリルのそばを離れないでください。
- メーカー側で密閉してある部品は、ユーザーが変更することはできません。
- 機器を改造すると危険な場合があります。
- コード、プラグ、加熱エレメント調節器を操作する前に、破損や摩耗がないか目視点検してください。
- グリルを初めて加熱する際は多少焦げた臭いがする場合があります。これは、グリルの加熱エレメントにある余分な潤滑剤が燃焼するため、グリルの安全性に影響を与えるものではありません。
- 新しい回路や電源コンセントの設置は、火災や感電の防止のため認定電気工事技術者に依頼してください。
- コンセントが不適切に接地されていると、感電の原因となる場合があります。
- 延長コードの使用は推奨されていません。どうしても延長コードを使用しなければならない場合は、最も短いものを使用してください。複数の延長コードを接続しないでください。接続部は水濡れのない場所に、地面から離して置いてください。テーブルの端からコードを垂らして、つまずいたり、お子様が引っ張ったりすることのないようにしてください。屋外用と記載された延長コードのみを使用してください。
- 使用していない時はグリルにカバーを掛け、風雨のあたらない場所に保管してください。
- ご使用後は毎回グレートと調理ボックスのお手入れをしてください。

## 保管と非使用時の取扱い

- WEBER 電気グリルを使用していない時は、電源コードの温度調節ノブを「OFF」の位置にし、電源コードを抜いて屋内に保存してください。

## 操作

- △ 警告:** 乾草、灌木などの可燃物の上では絶対に電気グリルを使用しないでください。
- △ 警告:** この電気グリルは、レクリエーション車、SUV、ボートなどへの設置を目的としていません。
- △ 警告:** グリルの背面や側面を可燃物から 60 cm 以上離して使用してください。可燃性構造物の下で使用しないでください。
- △ 警告:** 使用中は、調理ボックス全体が高温となります。そばを離れないでください。
- △ 警告:** 電源コードは、高温面に触れないようにしてください。
- △ 警告:** 調理を行う場所にガソリン、灯油、アルコールなどの可燃性の気体や液体、および他の可燃物を置かないでください。
- △ 警告:** 調理の際、グリルは可燃物のない平らで安定した場所に設置してください。
- △ 警告:** コードは調理ボックスから離してください。

## グリル使用前の準備

### キャッチパンと使い捨てドリップパン

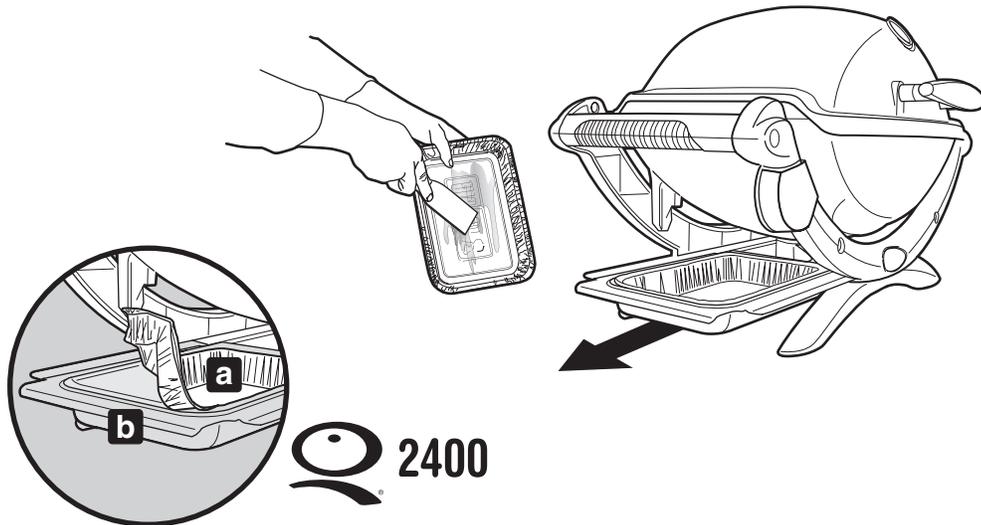
このグリルには脂の回収システムが備え付けられています。グリルを使用する度に、キャッチパンと使い捨てドリップパンに脂が溜まっていないか確認してください。

溜まっている脂はプラスチック製スクレーパーで取り除きます。(図参照)必要に応じて、キャッチパンとドリップパンを石けん水で洗い、きれいな水ですすぎます。使い捨てドリップパンは必要に応じて交換します。

- △ 警告:** 使用前には毎回、脂の蓄積がないかどうか、キャッチパンまたは使い捨てドリップパンをチェックしてください。脂による炎上を防止するため、溜まっている油脂は取り除いてください。脂による炎上は、大怪我または器物の損壊を引き起こす恐れがあります。

- △ 注意:** キャッチパンにアルミホイルを敷かないでください。

(Q 2400) 使い捨てドリップパン (a) がキャッチパン (b) の上に平らに載るようにしてください。ドリップパンが曲がって載っていると、キャッチパンを取り出す際に邪魔になる場合があります。



**このグリルは  
定格:100V - 50/60Hz  
出力:1200 Wです。**

⚠ **警告:** WEBER 電気グリルの操作中やグリルが高温の場合は、グリルを動かさないでください。

⚠ **警告:** 電源コードは、使用前に完全に束を解き、調理ボックスから離してください。

1) 温度調節器をグリルに差し込みます。

⚠ **必ず**温度調節器をグリルにしっかり接続してから、電源コードをコンセントに接続してください。

2) 蓋を開けます。  
3) 温度調節器が「OFF」になっているか確認します。(調節ノブを「OFF」の位置まで反時計回りに回します。)

4) 接地保護されているコンセントに電源コードを接続します。

⚠ **グリルは 13A 以上のコンセントに接続してください。**

5) 調理する前に、温度調節器の電源コードにある電子安全装置が正常に機能していることを確認します。  
—装置のリセットボタンを押します。インジケータランプが点灯します。次にテストボタンを押します。それによりインジケータランプが消灯することになっています。

⚠ **警告:** テスト機能が不良の場合は、グリルを使用しないでください。その上で弊社ウェブサイトに記載の連絡先情報をご覧になり、お住まいの地域のカスタマーサービスまでお問い合わせください。[www.weber.com](http://www.weber.com) をご覧ください。

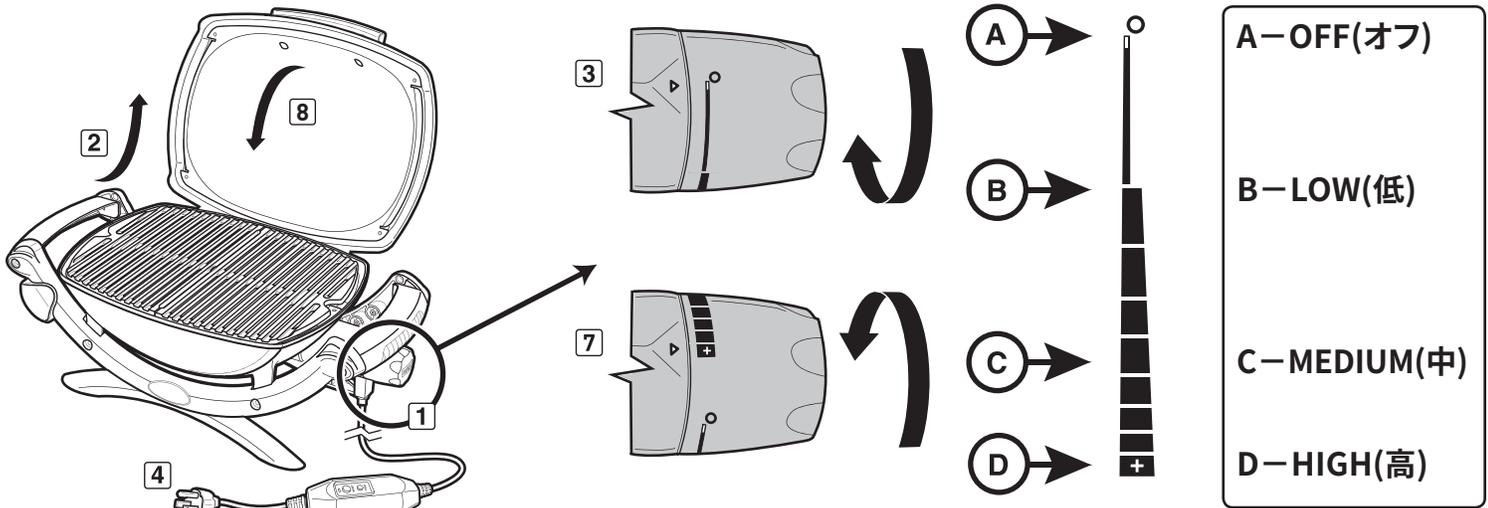
6) コード上のリセットボタンを押します。

7) グリルを予熱します。調節ノブを「HIGH」の位置まで時計回りに回します。赤いランプが点灯し、加熱エレメントが加熱していることを示します。加熱エレメントが温度を調節・維持する際、赤いランプは点灯と消灯を繰り返します。

8) 蓋を閉めます。気温 22°C でグリル調理を行う際、予熱時間は約 20 分です。それより気温が低い場合や風がある場合は、予熱時間が長引くことがあります。

低めの温度でグリル調理を行う場合: 上記のように予熱します。調節ノブを反時計回りに回し、お好みの設定にします。調理を開始します。

⚠ **警告:** 赤いランプが消灯しても、加熱エレメントは高温のままの場合があります。



⚠ **グリルは 30 mA 以下の漏電遮断器に接続してください。**

⚠ **クラスI機器は接地されているコンセントに接続してください。**

## トラブルシューティング

問題	確認事項	解決方法
電気グリルの電源が入りません。	温度調節器がソケットにしっかり差し込まれていますか?	一旦調節器を取り外し、再度差し込んでください。
	赤いランプが点灯し、温度調節ノブを「HIGH」の位置まで時計回りに回しましたか?	<b>△ 必ず温度調節器をグリルにしっかり接続してから、電源コードをコンセントに接続してください。</b>
	コンセントに電気が来ていますか?	電力供給を確認してください。
	温度調節器の電源コードにある電子安全装置のインジケータランプが点灯しているか確認してください。	温度調節器のコードにある電子安全装置のリセットボタンを押すと、インジケータランプが点灯します。
上記の方法により解決できない問題については、弊社ウェブサイトに記載の連絡先情報をご覧になり、お住まいの地域のカスタマーサービスまでお問い合わせください。 <a href="http://www.weber.com">www.weber.com</a> をご覧ください。		

## メンテナンス

### お手入れ

- △ 警告：お手入れの前に電気グリルの火を消し、グリルが冷えるまで待ってください。**

調理用グレートの交換部品については、弊社ウェブサイトに記載の連絡先情報をご覧になり、お住まいの地域のカスタマーサービス担当者までお問い合わせください。[www.weber.com](http://www.weber.com)をご覧ください。

電源コードと温度調節器－石けんの入ったぬるま湯で濡らした雑巾を使用します。拭いた後完全に乾かしてから使用してください。

- △ 警告：感電防止のため、グリルのどの部分も水などの液体に浸さないでください。**

外部表面と蓋－石けんの入ったぬるま湯で洗い、水ですすぎます。

- △ 注意：グリルにはオーブン用クリーニング剤、研磨剤（クレンザー）、柑橘類製品を含む洗剤、研磨パッドを使用しないでください。**  
**△ 注意：グリルのお手入れに金属製たわしは使用しないでください。たわしから小片が落ちて電気部品をショートさせることがあります。**

調理用グレート－適切なステンレス製の毛ブラシで掃除します。必要に応じてグリルから取り外し、石けんの入ったぬるま湯で洗い、水ですすぎます。

- △ 注意：グリル用のブラシは、抜けそうなワイヤーや過度の摩耗がないか定期的に点検してください。グレートに抜けたワイヤーがあったり、ブラシに抜けそうなワイヤーがある場合は、ブラシを交換してください。毎年春の初めに新しいステンレス製のグリルブラシをご購入になることをお勧めします。**

グリースキャッチパン－グリルを使用する度に、脂が溜まっていないかキャッチパンをチェックします。溜まっている脂はプラスチック製スクレーパーで取り除きます。キャッチパンは石けんの入ったぬるま湯で洗い、水ですすぎます。キャッチパンに使用できる使い捨てのアルミホイル製ドリップパンをご購入いただけます。

- △ 警告：各使用前に着脱式ボウルライナーに油が溜まっていないか確認します。グリル底面の脂による炎上を防止するため、溜まっている油脂は取り除いてください。**

蓋の内側－蓋が温かいうちにペーパータオルで拭き、脂がこびり付かないようにします。蓄積した脂がめくり上がると、剥がれたペンキのように見えます。

着脱式ボウルライナー－余分な脂を取り除き、石けんの入ったぬるま湯で洗い、すすぎます。

酸、石油スピリット、キシレンを含む洗剤は使用しないでください。洗浄後はよく水ですすいでください。

- △ 警告：着脱式ボウルライナーはこまめにお手入れしてください。**

## 着脱式ボウルライナーのお手入れ

△ 警告:お手入れの前にガスグリルの火を消し、グリルが冷えるまで待ってください。

△ 警告:グレートとグリル内側に脂がこびり付かないようにしてください。脂の蓄積を防止するには、使用後に毎回グレートと着脱式ボウルライナーをお手入れする必要があります。お手入れが不適切な場合は脂が炎上し、大怪我、死亡、器物の損壊を引き起こす原因となる恐れがあります。

1) グリルから温度調節器を抜きます。その際、調節ノブの背面にある本体を持って (a)、引き抜きます (b)。

△ 注意:ノブを持って引っ張ると、本体から外れる場合があります。

2) 加熱エレメントをやや上向きにそっと傾け、ボウルライナーをグリルから引き出します。ボウルライナーに溜まっている脂はプラスチック製スクレーパーで取り除きます。

△ 注意:加熱エレメントにはオープン用クリーニング剤、研磨剤(クレンザー)、柑橘類製品を含む洗剤、研磨パッドを使用しないでください。酸、石油スピリット、キシレンを含む洗剤は使用しないでください。

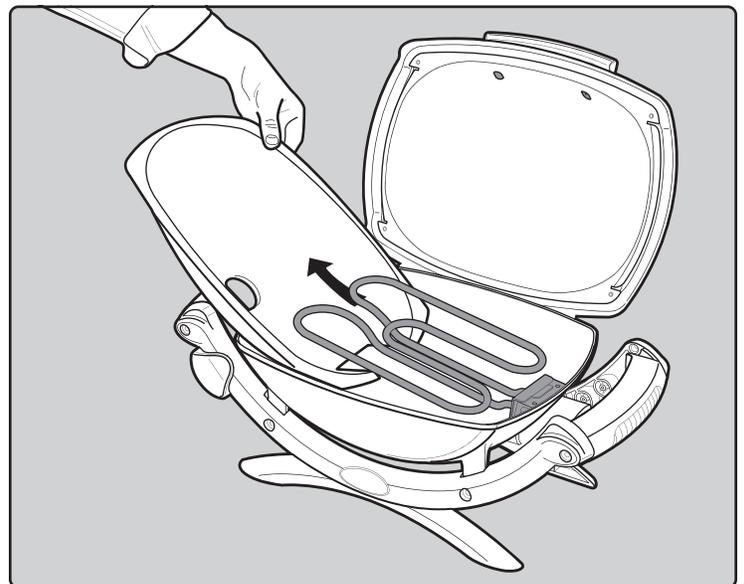
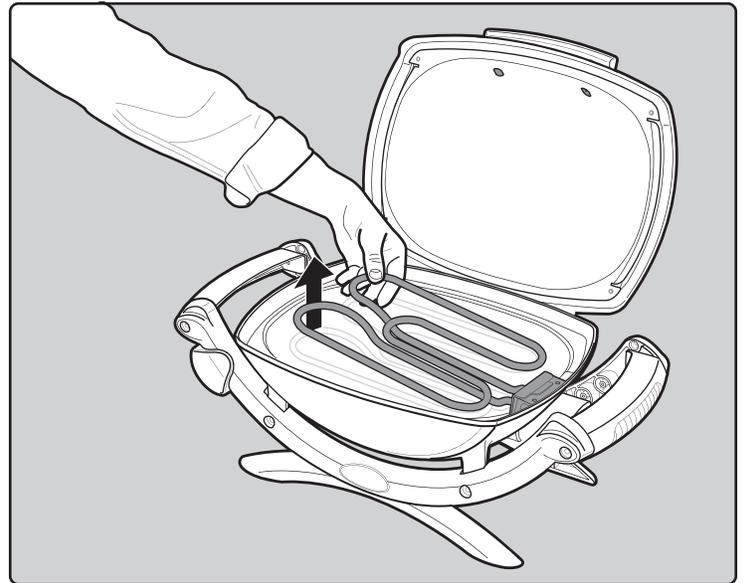
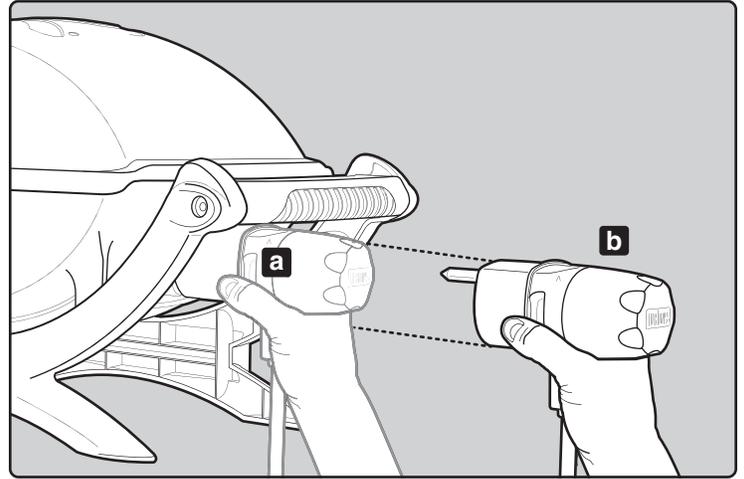
3) 使用前に着脱式ボウルライナーと温度調節器を元通り取り付けます。

△ 必ず温度調節器をグリルにしっかり接続してから、電源コードをコンセントに接続してください。

余分な肉汁と脂はグリースキャッチパンに溜まります。(グリースキャッチパンに使用できる使い捨てのアルミホイル製ドリップパンをご購入いただけます。)

△ 警告:各使用前にグリースキャッチパンに脂が溜まっていないか確認します。脂による炎上を防止するため、グリースキャッチパンに溜まっている油脂は取り除いてください。

△ 万が一脂が燃え上がった場合は、温度調節器を「OFF」の位置にして、炎が消えるまで蓋を閉じたままにしてください。



△ 注意:本製品は安全試験を実施済みであり、特定の国での使用に限り認可されています。箱の外側に記載されている国指定を参照してください。

Weber-Stephen Products LLC 純正交換部品に関しては、Weber-Stephen Products LLC カスタマーサービス部門までお問い合わせください。

△ 警告:グリルの構成品の修理を試みる前に、必ず Weber-Stephen Products LLC カスタマーサービス部門までお問い合わせください。本製品の警告に従わなかった場合は、大怪我、死亡、器物の損壊を引き起こす火災や爆発の原因となる恐れがあります。



この記号は、本製品を一般のゴミと一緒に廃棄できないことを表しています。ヨーロッパにおける本製品の適切な廃棄方法については、[www.weber.com](http://www.weber.com) をご覧になり、お住まいの国の輸入業者にお問い合わせください。インターネットをご利用でない場合は、輸入業者の名称、住所および電話番号について、販売店までお問い合わせください。

Weber-Stephen Products Japan GK

+81 3-4588-9530

SupportAsia@WeberStephen.com | [weber.com](http://weber.com)

WEBER Q グリルには Original Ideas, Inc. Robert DeMars のによる設計と特徴が含まれています。



Weber-Stephen Products LLC  
[www.weber.com](http://www.weber.com)

© 2017 設計・製造 Weber - Stephen Products LLC ,  
1415 S. Roselle Road , Palatine , Illinois 60067 USA .